

暮らしに役立つ情報満載



住まいるニュース

2020
2
vol.111

今月の特集

花粉に悩まされない 住まいの工夫

花粉対策の基本は 花粉を侵入させないこと

毎年2月のスギ花粉から始まり、ヒノキやシラカンバ、ブタクサ花粉などに悩まされる人は多いのではないのでしょうか。マスクや手洗いが一般的な花粉対策ですが、住まいの工夫でできる花粉対策もあります。

まず第一に家に花粉を持ち込まないこと。帰宅の際は、衣服に付いた花粉をしっかり払い、身体や髪に付着した花粉を落とすことが大切です。住まいの新築を計画しているのであれば、花粉の付きやすいコートなどの上着を収納するクロークを玄関近くに設置したり、帰宅してすぐに手洗いや洗顔ができるよう、玄関付近に洗面台を設置することも効果的です。リビング階段は解放的でオシャレですが、階段の昇降時に衣服に付いた花粉をまき散らすことにもなるため注意が必要です。

花粉が多く飛散する時期は、屋外に洗濯物を干すと花粉が付着するので室内干しが基本です。スペースに余裕があれば、室内干しできるサンルームなどの物干しスペースを確保しましょう。サンルームは花粉対策だけでなく、雨の多い梅雨時期にも重宝します。そこまでスペースに余裕がなければ、格納式の物干しユニットや、バスルームの浴室乾燥

2月から徐々にスギ花粉の飛散が始まり、
つらい花粉の季節がやってきます。

そこで今回は、住まいの間取りや換気システムでできる花粉対策をご紹介します。
つらい花粉症を少しでも緩和して快適な毎日過ごしましょう。

機を設置を検討しましょう。浴室乾燥機は浴室を換気する機能に加え、乾燥時間の設定や温風・冷風の切り替えなどがあり、洗濯物や気温、湿度の状況に応じて調整することができるので便利です。

花粉もシックハウスも 住まい選びのポイント

床材選びでは、フローリングはつなぎ目が浅いものを選択しましょう。つなぎ目が深いとそこに花粉が入り込んでしまいます。特にじゅうたんは花粉が入り込みやすいのNGです。空気清浄機は大変有効な手段ですが設置場所に困ることも。そんな場合は天井埋込式の空気清浄機がオススメ。インテリアにもすっきりフィットして室内の空間をキレイにしてくれます。

花粉が多くても、屋内にたまる汚れた空気を排出しないとシックハウス症候群やハウスダストによる健康被害にもつながるため換気は必要。ただし、窓を開けて換気すると新鮮な空気は入りますが、同時に花粉も入ってくるため、なんとも悩ましいところ。その点、高い気密性を有する「FPの家」なら、24時間稼働する計画換気システムを採用することで常に新鮮な空気を取り込んで巡回させているので安心です。給気口には微小な花粉をキャッチするフィルターもあるため、「FPの家」に住んでから花粉症の症状が緩和されたという声も多く寄せられています。花粉の侵入を防ぐ高性能住宅の「FPの家」で快適生活を実現しませんか？



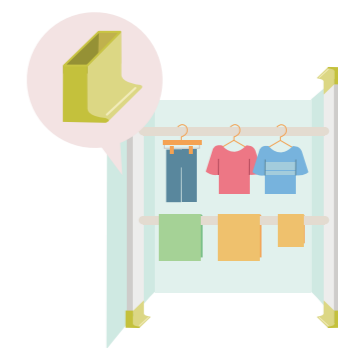
住まいの知恵袋

浴室乾燥機

換気扇と同じように使える換気機能に加え、浴室空間を多機能にコントロールすることができる浴室乾燥機。湿度が高いお風呂場の換気をしてカビの発生を防ぐだけでなく、暖房や涼風、乾燥機能などがあり、機種によっては温かい霧を発生させるミストサウナ機能が付いたものまであります。花粉が多い時期に大活躍するのが何と言っても乾燥機能。素早く洗濯物を乾したい時や梅雨などの雨続きの時にも重宝します。電気式乾燥機には「ヒーター式」と「ヒートポンプ式」の2種類があり、ヒーター式は本体内部にあるヒーターが発熱して温風が流れる仕組みで、ヒートポンプ式は浴室の外から空気を取り入れて熱を溜める仕組みになっています。



室内物干し



花粉が多くなるこの季節。外で洗濯物を干すと花粉が付いて台無しになることも。そこで今回は、室内でも洗濯物が楽に干せる、2×4材を使った物干し台をDIY！用意する

材料は、2×4材2本と、ディアウォールという2×4材を突っ張り棒のように使うことができるアイテムです。まずは、床から天井までの高さに合わせて2×4材を切り出します。その際、ディアウォールの高さの分、短くするのを忘れずに。木材を切ったら、電動ドリルのボアビットなどを使って、木材と同じ高さに物干し竿を通す穴を開けます。あとはディアウォールを木材に取り付けて、床と天井を突っ張り棒の原理で突っ張って固定。物干し竿を先ほど空けた穴に通せば完成です。

お金の豆知識



春財布

2月3日は節分。本来は「季節を分ける」という意味で、春夏秋冬に4回ありました。特に立春は1年の始まりとして尊ばれ、次第に春の節分のみが残ったそうです。春は「貼る」という同じ音から、「春財布」は縁起が良いとされ、節分明けの立春から桃の節句までに新しい財布を使い始めると良いと言われています。

暮らしの1ポイント



うるう年

地球が太陽を1周するのにかかるのは365.24...日。この誤差を4年に一度、補正するために設けられたのがうるう年です。原則として、西暦年が4で割り切れる年で、オリンピックイヤーと同じになります。例外的に100で割り切れる年はうるう年には当たらず、400で割り切れる年はうるう年として該当します。

教えて! Dr.住まいる

加湿器の定期的なお手入れ

カルキの塊がビッシリと付いた加湿器のフィルターやトレイ。内部では雑菌が繁殖している可能性も。加湿器の定期メンテナンスでオススメなのがクエン酸です。水道水に含まれる炭酸カルシウムが結晶化したカルキの除去と殺菌には、1%の濃度になるようクエン酸を水に加えて、汚れが気になるパーツを浸して洗えばスッキリ。

